

「英語プレゼンテーションに絶対必要なこと」

～世界に通用するプレゼンテーションスキル～

日本福祉大学 影戸 誠 教授

日時 平成29年7月12日(水)

13:50～14:35

2年2・5組生徒79名が参加し、豊栄館2階にて見出しの講話を以下の内容で実施しました。

(1) 生徒プレゼンテーション動画視聴

2年コミュニケーション英語の時間に取り組んだ30秒プレゼンテーションを9人分視聴しました。

(2) 影戸先生による評価

生徒プレゼンテーションを評価していただきました。元気な発表、興味をひく発表が多く良いと思う、との評価をいただきました。

(3) 影戸先生によるパワーポイントシートを用いたプレゼンテーションスキル向上講座

「英語プレゼンテーションに絶対必要なこと」(パワーポイントシート別紙参照)と題した講座を受講しました。

- ・プレゼンテーションは感動と共感をプレゼント。
- ・最も参考になるプレゼンはTVCM。
- ・世界へ発信するためには英語プレゼンが必須。
- ・プレゼンで相手の心を開くには笑顔で元気よく！最初から高いテンションで！
- ・聞き手の「関心カーブ」を知ろう。
- ・上達のためにはビデオで自分の姿を、スマホなどで自分の音声をそれぞれチェックしよう。すっきりしたシートになっているかも確認すること。
- ・英語プレゼンは1分間に120～150ワード。大事なところはトーンやスピードを変化させよう。
- ・表情豊かに動作を加えて相手に伝えよう。

(4) 希望生徒によるプレゼンテーション

4名の生徒が発表しました。技量は不足しているものの、意欲的な姿に感心しました。

(5) 影戸先生との職員懇談会

講話終了後、英語科職員との懇談会を設けました。

今後のコミュニケーション英語でのプレゼン指導の方策を検討しました。評価方法なども検討が必要であると感じました。

